


安井光子議員




国が示す少人数学級実現へ 向け、要請を

問

教育について聞く。

- (1) いじめ、不登校の実態はどうか。
- (2) 不登校にどう対応しているのか。
- (3) スクールカウンセラーへの予約が3月までいっぱいである。
- (4) 県職のカウンセラーの勤務時間増加、増員を要請してほしいがどうか。
- (5) 教職員の多忙な状況について、改めていくべきではないか。
- (6) 23年度から国の要領により、小学校5・6年の外国語が必修化される。専任の先生の配置などを検討してほしいがどうか。
- (7) 特別支援学級に、必要に応じ複数の支援員を配置できないか。
- (8) 市は通級指導教室【】

が桜小学校に置かれているが、同小の子どもで満員である。増設を県に要請してほしいがどうか。

 比較的軽度の障害等を克服するための指導を行う教室で、市は桜小に「さくらんぼ」が設置されている。教科の学習は通常の教室で行う。

- (8) 計画的に脱衣所付きの温水シャワー室を各学校に設置してほしいがどうか。
- (9) 国が示す少人数学級実現のため、ぜひ市長会等へ要請してほしいがどうか。

今後、教育長会 等で要請したい

答 教育課長

- (1) 21年度の不登校の人数は小学校11人、中学校40人である。

21年度のいじめの認知件数は小学校5件、中学校

37件だった。

- (2) 21年に不登校のための学校生活適応指導支援室、通称「アクティブ」を鍋田支所2階に開設しており、複数が学校に復帰した。
- (3) 県のカウンセラーは中学校3人、小学校に1人いる。小学校はまだ十分ではないため、要望は機会を捉えて行いたい。
- (4) 市では独自に各小中学校に特別非常勤講師を配置し、一定ではあるが軽減に努めている。
- (5) 市はALT(＝外国語指導講師)を雇用し、(国の示す)5・6年生年間35時間を既に達成している。1～4年生も一定の時間を確保していきたい。
- (6) 状況にもよるが、予算の範囲内で複数を配置することは必要と考えている。
- (7) 県内には未設置の学校が多い。

しかし現在、桜小学校で(定員)いっぱいなので、機会を捉え増設を県に要望したいと考えている。

(8) 現在、シャワー設備は弥富中学校、十四山東部・西部小学校の3校にある。今後は財政状況も勘案し、計画的に設置していきたい。

答 教育長

(9) 教育長会等を通じ、今後強く要請していきたい。



▶ 通級学級を見学する

議員【桜小学校】